



令和9年4月採用予定 職員採用試験を実施

私たちと一緒に柳川を輝かせる 「Light」な職員を募集します



来年4月に採用予定の市職員を募集します。幅広く人材を募集するため、民間企業への就職を考えている人も受験しやすいSPI（能力試験）で採用試験を実施します。奮ってご応募ください。受験資格や1次試験の内容は下表のとおりです。

- 申込方法 8月17日（月）までに市公式サイトから電子申請で申し込み
- 1次試験日 9月20日（日）



● 試験会場 ▶ 一般行政事務、土木＝水の郷▶ 消防吏員＝市消防本部、市民体育館（体力検査）
※万が一、悪天候や災害の影響により、試験日や会場が変更になる場合は市公式サイトでお知らせします。
【申・問】市人事秘書課（〒832-8601 柳川市本町87番地1、☎0944・77・8403）、市消防本部総務課（〒832-0061 柳川市本城町4番地2、☎0944・74・0120）

試験区分	採用人数	受験資格	1次試験
一般行政事務 (高校卒業程度)	1人程度	平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの人 ただし、大学での在学期間が2年を超える人を除く	SPI（能力試験）
土木 (高校卒業程度)	1人程度		
消防吏員	2人	平成3年4月2日～平成21年4月1日生まれの人	SPI（能力試験） 専門試験
	2人	平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの人 ただし、採用後は柳川市または、その近郊に居住できる人	SPI（能力試験） 体力検査

「Light」って？

「Light」は、市役所で働く職員の「目指すべき職員像」のキーワードです。「Light」を具体化するための3つのテーマを定めています。私たちと一緒に柳川の未来を明るく照らしませんか。

- ★ 明るい 例) 新しいネットワークや協力関係を築く職員
- ★ 正しい 例) スピード感を持ち、かつ効率性を備え持つ職員
- ★ 柔らかい 例) 多角的な視点から物事を捉え、改善意識を持つ職員

新人職員へインタビューしました



市民課市民係
与田華奈子さん

- 仕事のやりがい
上司や先輩が親切で丁寧に指導してくれます。できることが一つずつ増え、自身の成長を実感できることが、日々の大きなモチベーションになっています。
- ワークライフバランス
休暇制度も充実していて、ワークライフバランスを保って働いています。
- 担当業務
郵送での証明書の交付申請の対応や窓口業務を担当

7月は同和問題啓発強調月間

「誰か」のことじゃなく「自分」のこと

【問】市人権・同和対策室（☎0944・77・8532）

毎年7月は、同和問題（部落差別）の解決を目的にさまざまな啓発活動を県民全体で行う「同和問題啓発強調月間」です。本市では、広報やなごわへの掲載や講演会、街頭啓発活動などを行います。同和問題などの人権問題は、「誰か」のことじゃなく、「自分」のこと。解決に向けて、私たちみんなが、正しく理解・認識して、差別をなくすために行動をしていくことが大切です。この機会に改めて自分事として考えてみませんか。私たちの力で、部落差別のない社会を実現しましょう。

出身地だけで おびやかされる人権

部落差別は、日本社会の歴史的な発展の中で作られた身分階層に基づく差別でわが国固有の重大な人権問題です。同和地区出身というだけで、経済的、社会的、文化的に厳しい状況に置かれ、憲法で保障されている基本的人権（職業選択の自由・教育の機会均等を保障される権利・結婚の自由など）をおびやかされてきました。

**変化する差別
解決するのは私たち**

「そつとしておけば、部落差別は自然になくなる」という言葉を聞くことがあります。本当にそうでしょうか。明治4（1871）年に「解放令」が出されてから155年。昭和22（1947）年に日本国憲法が施行されてから80年を迎えようとしている現在でも、時代とともに変化しながら部落差別は残り続けています。同和地区である地域や個人をインターネット上に書き込むなど、インターネットを使った差別も行われています。解決

困ったときは 「みんなの人権110番」

決できないのは、多くの人が「自分とは無関係だ」「自然になくなる」などと、部落差別と真剣に向き合うことなく、避けてきたからではないでしょうか。部落差別を解決するのは時間ではありません。私たち一人一人です。

法務省は、部落差別など、さまざまな人権問題について電話で相談できる「みんなの人権110番」を設けています。困ったときは、一人で悩まず、最寄りの法務局の職員や人権擁護委員に相談してみませんか。

● 電話番号 0570・003・110
● 受付時間 平日午前9時～午後5時15分



みんなで考えるきっかけに 人権・同和教育夏期講座

- 日時 7月4日（土）午後2時開演（開場は30分前）
- 会場・入場料 水都やなごわ、無料
- 内容 ハンセン病問題に苦しんだ祖父を持ち、（一社）ヒューマンライツふくおかの代表理事を務める古長美知子さんによる「知らないを聴いてみよう～ハンセン病問題から～」と題した講演



【問】市人権・同和教育推進室（☎0944・77・8842）

今年はゆめモール柳川で実施します 街頭啓発活動

昨年、西鉄柳川駅で実施した街頭啓発活動。今年は、場所をゆめモール柳川に移します。夕方のお買い物の時間帯に市長や副市長、教育長、議長、人権擁護委員などがティッシュやハンドタオルを配りながら、「差別のない明るい社会の実現」を呼びかけます。



- 日時 7月1日（水）午後4時～
- 会場 ゆめモール柳川
- 【問】市人権・同和対策室（☎0944・77・8532）